

SERVICE GUIDE

ホットケル サービスのご案内

Hottokel by Mirai Studio

脆弱性の夜も、ホットケル。

脆弱性が公表された夜にも、更新作業に追われずに済むWebサイトへ移します。
WordPressやStudioで作ったいまのサイトが対象です。

8日間に、5つの基盤で緊急の対応が必要になった



10月16日	Studio	不正アクセスを公表。全ユーザーのアカウント情報、サイトのフォーム送信内容、外部連携のAPIキーが流出した可能性
10月20日	Java	定例の一括修正。Java SEだけで55件の修正が公開
10月21日	Java	定例の翌日に緊急修正。証明書の検証に関わる脆弱性 (CVSS 9.1) の緊急アラート
10月21日	PHP	深刻度9.2の脆弱性2件。WordPressの更新では直らず、レンタルサーバー各社が緊急メンテナンス
10月21日	Node.js	3系統で10件の修正。リモートからコードを実行されるおそれのある問題を含む
10月23日	Ruby	正規表現エンジンの修正4件。報告元のGitLabは自社製品での深刻度を最大10.0と評価

一つひとつは対応できても、続くと確認と更新に追われます。**公開サーバーで動くプログラムがある限り、今後も同様の対応が必要になりえます。**

出典: Studio 公式告知 (2026年10月16日) / Oracle「Critical Patch Update Advisory - October 2026」(10月20日)・「Security Alert Advisory - CVE-2026-91403」(10月21日) / PHP 公式リリース告知 (10月21日。CVE-2026-109618、CVE-2026-109619) / Node.js「October 2026 Security Releases」(10月21日) / Ruby 公式 (10月23日。深刻度は GitLab 19.5.1 の告知による評価)。深刻度は発表元ごとの評価 (CVSS) で、基準の版が異なります。

サイトを運営する会社には、更新の手間と、フォームに届く個人情報を守る負担がかかっている

管理画面とプラグインの更新

- ー 本体・テーマ・プラグインを、それぞれ更新し続ける必要があります
- ー サイトがどのバージョンのPHPで動いているかを、社内の誰も把握していないことがあります
- ー 管理画面のパスワードを複数の人で共有したり、異動のたびにメモで引き継いだりしていることがあります

フォームに届く個人情報

- ー 問い合わせには会社名・氏名・電話番号が届きます。見積もり依頼では、住所や家族構成まで届くこともあります
- ー 2026年10月には、クラウド型のサイト制作サービス Studio が不正アクセスを公表しました。暗号化して保存していたフォームの送信内容も、復号の鍵とともに読み出された可能性があります
- ー サーバー側で暗号化していても、鍵が同じサーバーにあれば、侵入されたときに鍵も一緒に盗まれ、中身を読めます

ホットケルは、公開サーバーから**PHPとログイン画面をなくし、問い合わせを開く鍵をサーバーに置かない**構成に移します。

出典: Studio「『Studio』への不正アクセスに伴う、情報流出の可能性に関するお詫びとお知らせ」(2026年10月16日)

まずサイトを静的化し、 そのうえで問い合わせを守り、検索エンジンとAIが読み取りやすい形に整える

① 問い合わせの中身を守る

全プラン

暗号化フォーム「フウイン」

訪問者が送信ボタンを押した時点で、ブラウザの中で暗号化します。開けるのは御社の担当者の端末だけです。

② 検索エンジンとAIに読まれやすくする (SEO・AIO)

全プラン

JavaScriptで後から描画していた本文を素のHTMLに書き出し、見出しの構造とタグ、会社情報の構造化データを整えます。

土台 サイトを静的化する

デザインとURLはそのままに、公開サーバーからPHP・データベース・ログイン画面・プラグインをなくします。脆弱性のニュースが出ても、更新作業に追われずに済みます。

公開サーバーからなくすもの

PHP

データベース

ログイン画面 (/wp-admin など)

プラグイン

プランで足せるもの: 記事の更新 (B・C)、改ざんの監視と事故時の対応 (C)

静的サイトに移すと、公開サーバーで動くプログラムがなくなる

静的サイトは、あらかじめ組み立てておいたページをそのまま配ります。訪問のたびにサーバーでプログラムを動かさないで、10月21日に修正版が出たようなPHPの脆弱性の影響を受けません。

公開サーバーにあるもの	いまのWordPress	移行後
PHP	あり。更新するのはサーバー会社で、御社は待つしかない	なし
データベース	あり。記事・設定・問い合わせ履歴が入る	なし
ログイン画面	あり。パスワードを推測する攻撃の入口になる	なし
プラグイン	あり。プラグインごとに更新が必要で、脆弱性もそれぞれに見つかる	なし。必要な機能は静的な部品か外部サービスに置き換える
デザイン・URL・検索での見え方	いまのまま	引き継ぐ。URLが変わるページには転送を設定する

Studioで作ったサイトからは、Studio独自の仕組みと、Studioのサーバーとの通信を外します。メニューの開閉など必要な動きは、小さなプログラムで置き換えます。外すと動かなくなる部分は、移行レポートで事前にお知らせします。

ページの配信には Cloudflare の配信網を使います。静的サイトでも、サーバーが止まってサイトが見られなくなる可能性はゼロではありません。

問い合わせは訪問者のブラウザの中で暗号化され、御社の担当者の端末でだけ開ける

御社サイトのフォーム

会社名

株式会社サンプル

お名前

山田 太郎

メールアドレス

yamada@example.co.jp

いまのサイトのURL

https://www.example.co.jp/

ご相談内容（任意）

暗号化して送信する

暗号文

保管サーバー

暗号文だけを
保管する

鍵はパスキーで
包んだ形でしか
置かない

侵入されても
読めない
文字列しかない

暗号文

担当者の管理画面 届いた問い合わせを開いたところ

株式会社サンプル

届いた問い合わせ

フォームと埋め込みタグ

担当者と鍵

届いた問い合わせ 3 件

すべてのフォーム ▾ 最新にする

2026/10/24 08:38

資料請求

株式会社ミナト 鈴木 ▾

採用ページの掲載内容について、修正の必要があります。

お名前	株式会社ミナト 鈴木
メールアドレス	suzuki@minato.example
お問い合わせ内容	採用ページの掲載内容について、修正の必要があります。

送信ボタンを押した時点で、
ブラウザの中で暗号化

パスキーで開く。中身を読めるのは担当者だけ

暗号の方式

公開鍵暗号の標準方式 (RFC 9180
HPKE) を使う

開く鍵の置き場所

担当者の端末の中でパスキーから作る。
私たちのサーバーには渡らない

受け付ける送信元

登録した御社のサイト以外からの送信は
受け付けない

中身以外で、私たちに見えるもの

届いた日時と件数。自動返信メールの
返信先アドレスも 準備中

画面はいずれも2026年10月時点のもの。表示している送信内容は例です。

移行のついでに、検索エンジンとAIがサイトの内容を読み取りやすい構造に整える

StudioやWordPressのサイトには、ページを開いたあとにJavaScriptで中身を組み立てるものがあります。クローラーには本文が空に見えることがあり、会社の情報も機械に読める形では書かれていないことがあります。静的化では本文をそのままHTMLに書き出すので、検索エンジンにもAI検索にも読み取りやすくなります。

用意するもの	中身
本文を素のHTMLに	ページを開いたあとに組み立てていた本文を、最初から読めるHTMLとして書き出します
見出しとタグの見直し	ページタイトル・説明文・見出し (h1～h3) の順序を見直します。画像の説明文の抜けとあわせて、移行レポートでお知らせします
会社情報・パンくずの構造化データ	会社名・所在地・ページの階層などを、検索エンジンやAIが読める形で書き込みます。使うのは御社に確認した事実だけです
AI向けのサイト案内 (llms.txt)	サイトの概要と主なページの一覧を、AIが読みやすい形でまとめたファイルを置きます
ページごとのテキスト版	メニューや装飾を除いた本文だけのファイルを、各ページに添えます
AIのクローラーへの許可	学習用・AI検索の回答用など、種類ごとに読み取りを許可するかを御社が選べます

移行レポートに、移行前と移行後の読み取りやすさの比較を載せます。**検索順位やAIの回答での扱いは各サービスの判断によるため、効果は約束しません。**

更新の頻度と、取引先への説明の要否によって、合うプランが変わる

地域密着の工務店 社長と事務の2人で更新している

合うプラン: B 記事の更新つき

いま	移行後
－ 施工事例を月に2～3本、写真付きで追加している。事例ページが集客の柱になっている － 見積もり依頼のフォームには、住所・電話番号・家族構成まで届く － 管理画面のパスワードは、社長と事務で同じものを使っている	－ 現場で撮った写真と一言をLINEで送ると、事例ページの下書きが届く － 社長がスマートフォンで確認し、顔認証で承認すると公開される － 共有のパスワードはなくなる。見積もり依頼は、登録した2人の端末でだけ開ける

製造業の会社案内 従業員30人。総務が兼務で管理	PHPのバージョンを誰も知らない。移行後はPHPの脆弱性のニュースが出ても慌てずに済み、採用ページの差し替えは年に数回のスポットで依頼する	A 移行と暗号化フォーム
観光協会・商工会などの団体 担当者が毎年の人事異動で替わる	お知らせはチャットで依頼する。異動した人の端末を外し、新しい担当者の端末を足して引き継ぐ	B 記事の更新つき
取引先の審査がある部品メーカー 情報システム担当は1人	年1回のセキュリティ報告書を、取引先の調査票への回答の根拠に使う。外部タグの増減も毎日照合される	C 監視と事故時の対応

いずれも想定の例で、実在の会社の事例ではありません。記事の更新と毎日の照合は準備中で、初回の移行までに整える予定です。

プランは、記事の更新と改ざんの監視が要るかどうかで3つに分かれる

	A 移行と暗号化フォーム	B 記事の更新つき	C 監視と事故時の対応つき
向いているサイト	会社案内など、更新が少ないサイト	お知らせやブログを更新しているサイト	取引先からセキュリティの説明を求められる企業
全プランに含むもの	静的化への移行、暗号化フォーム「フウイン」、検索エンジンとAIに読まれやすくする整備 (SEO・AIO)		
記事の更新	なし。年に数回の差し替えはスポットで依頼	チャット・メールで依頼し、AIが下書き。御社がパスキーで承認して公開。月の件数に上限あり 準備中	Bと同じ 準備中
改ざんの監視	なし	なし	公開中のファイルを毎日照合し、外部タグの増減も確認 準備中
報告書	移行レポート	移行レポート	移行レポートと年1回のセキュリティ報告書
事故が疑われるとき	営業時間内に対応	営業時間内に対応	技術調査と事実の整理。法的な判断が要る点は弁護士と連携

料金は個別にお見積もり サイトの規模で変わるため、無料のURL診断のあとに見積もりをお出しします。

記事の更新はチャットで頼み、担当者がパスキーで承認したときにだけ公開される

1 いつものチャットやメールで依頼する

LINE・メール・Slackなどで、載せたい文章と写真を送ります。

2 AIが下書きとプレビューを作る

既存のページに合わせて下書きを作り、公開前のURLでお返しします。AIが変えられるのは本文と画像だけです。

3 変更箇所を確かめる

承認の画面に変更箇所を差分で示し、新しく追加された外部リンクを目立つように表示します。

4 登録した端末で、顔認証や指紋で承認する

承認できるのは、端末を登録した担当者だけです。承認するまでサイトには載りません。

5 承認した版だけが公開される

すべての変更は履歴に残り、元に戻せます。

更新の依頼（やり取りのイメージ）

施工事例を1件追加してください。〇〇町のK様邸、キッチンの全面改修です。写真3枚送ります。

下書きを作りました。施工事例の一覧の先頭に入ります。

〇〇町 K様邸 キッチン全面改修
工期 10日／対面キッチンへの変更

工期は12日でした。

直しました。問題なければ、承認して公開してください。

顔認証で承認して公開

記事の更新の機能は準備中で、初回の移行までに整える予定です。

依頼に使うメールやチャットが乗っ取られても、担当者の承認がなければサイトには載らない

起こりうること	備え
乗っ取られたアカウントから、偽の更新依頼が届く	依頼は下書きを作るきっかけにしかありません。担当者の端末での承認がなければ公開されません
偽の承認ページに誘導される	パスキーは私たちの正規のドメインでしか使えないため、偽のページでは承認できません
依頼文に、プログラムの埋め込みやフォームの送信先の変更が紛れ込む	script・iframe・フォーム・サイトの仕組みへの変更は、公開前のビルドの検査で自動的に止めます。この検査はAIの判断に頼りません
もっともらしい依頼に、怪しいリンクが紛れ込む	承認の画面で変更箇所を差分で示し、新しく追加された外部リンクを目立つように表示します
承認したあとに、中身をすり替えられる	承認は、公開する版の中身から計算した値（ハッシュ）へのパスキーの署名です。署名と一致しない版は公開されません
私たちの更新の仕組みが乗っ取られ、承認を飛ばして公開される	本番に公開する権限は、承認を確かめる仕組みだけが持ちます。Cプランでは承認のない変更を毎日の照合で見つけます

承認のボタンを押すのは人です。内容を確認せずに承認された場合は、その内容が公開されます。心当たりのない依頼が届いたときは、承認せずに私たちにご連絡ください。この更新の仕組みは準備中です。

URLをお送りいただくと、移行後のサイトを公開前に確かめてから切り替えられる

STEP 1 URLを送る サイトのURLをお知らせください。この段階ではログイン情報は要りません。	STEP 2 診断と概算 AIがページを読み取り、移行できるか、置き換えが要る機能、概算をまとめます。	STEP 3 プレビューを確認 移行後のサイトを、公開前のURLで実際に見て確かめます。	STEP 4 切り替え ドメインの向き先を切り替え、切り替え後に移行レポートをお渡しします。
--	---	--	--

移行レポートに載せること

見たい目	全ページをパソコンとスマートフォンで撮り、移行前と比べた結果
URL	全URLの引き継ぎ結果と、転送を設定したページの一覧
検索での見え方	ページタイトル・説明文・SNSで共有したときの表示の引き継ぎ結果
外部のタグ	アクセス解析・チャット・広告などの一覧と、用途が分からないものの確認
リンク	リンク切れと画像の抜けの検査結果
SEO・AIO (検索エンジン・AI向け)	本文がHTMLで読めるか、見出しの順序、サイト案内・テキスト版・構造化データの有無と、移行前との比較

期間と切り替え

期間はページ数やフォームの数で変わるため、診断の結果とあわせてお知らせします。切り替え後もしばらくは旧サイトを残し、問題があれば戻せるようにします。

現在、Studioで作られた約40ページのコーポレートサイトの移行を進めています。事例の詳細は公開準備中です。

御社には、内容の確認とパスキーの登録、ドメインの設定変更をお願いする

段階	私たちが行うこと	御社にお願いすること
URL診断	ページを読み取り、移行できるか、置き換えが要る機能、概算をまとめる	サイトのURLと、複製してよいことの確認
内容の確認	フォームの項目、残す外部サービス、フォントの扱いを整理する	フォームの項目と担当者、残す外部サービス、有料フォントの契約の有無、AIのローラーの許可、構造化データに載せる会社情報
プレビュー	移行後のサイトを公開前のURLで用意し、移行レポートを作る	見た目と内容の確認
フォームの登録	登録の手順をご案内する	担当者の端末でパスキーを登録し、リカバリーコードを保管する
切り替え	ドメインの向き先の設定をご案内し、切り替え後に全ページを確認する	ドメインを管理している会社の画面での設定変更。メールの設定には触れません
旧サイト	切り替え後もしばらく旧サイトを残し、戻せるようにしておく	問題がないことを確かめたあとの、旧サーバーやStudioの解約

問い合わせを開く端末は、パスキーの拡張機能 (PRF) に対応している必要があります。対応していない端末では、鍵の登録を止めます。

運営者の私たちも問い合わせを読めず、通知メールにも中身は載せない

サーバー	置いてあるもの	乗っ取られた場合
サイトを配信するサーバー	公開しているページと画像だけ。データベースもログイン画面もありません	抜き取られる問い合わせのデータは、ここにはありません
問い合わせを保管するサーバー	暗号文だけ。開くための鍵はありません。日時や件数など中身以外の情報はあります	保管データを丸ごと抜き取られても、問い合わせの中身は読めません

担当者を増やしたり、異動で替えたりできますか

担当者ごとに自分の端末でパスキーを登録し、1人で複数の端末も登録できます

提供中。担当者の追加と除外もできます。

問い合わせた方に自動返信できますか

完了画面でお礼を表示できます **提供中**。自動返信メールは準備中で、返信先のメールアドレスだけを暗号化せずに使い、送信後は保存しません。問い合わせ内容の控えは載せられません。

スマートフォンを失くしたら、読めなくなりますか

登録時に一度だけ表示するリカバリーコードがあれば、新しい端末で読めます

提供中。複数の担当者や端末を登録しておくことをお勧めします。

問い合わせが届いたことは、メールで知らされますか

通知できます **準備中**。メールに載せるのは、どのフォームに何時に届いたかと、管理画面へのリンクまでです。中身は担当者がパスキーで開いて確認します。

見た目・URL・検索順位はどうなりますか

見た目とURLは引き継ぎ、移行レポートで全ページを比べます。検索順位は検索エンジンが決めるため約束できませんが、URLと内容を変えないことで影響を小さくします。

迷惑な送信は防げますか

短時間の大量送信は自動で受け付けを止め、登録したサイト以外からの送信は受け付けません **提供中**。機械による送信を見分ける仕組みは準備中です。

お引き受けできないサイト、守れないこと、準備中の機能を先にお伝えする

対象外

- － ネットショップ、会員登録やログインがあるサイト、予約システムを組み込んだサイト
- － 添付ファイル付きのフォーム。現在是对应していません
- － サイトの作り直し。いまのデザインと内容を引き継ぐことが前提です

守れないこと

- － 担当者の端末がウイルスに感染している場合の、開いた後の内容
- － パスキーとリカバリーコードをすべて失った場合の問い合わせ。誰にも開けず、私たちにも復元できません
- － メールや表計算ソフトに転記した後の内容
- － サイトに残した外部サービスのプログラム。中身は私たちには保証できません

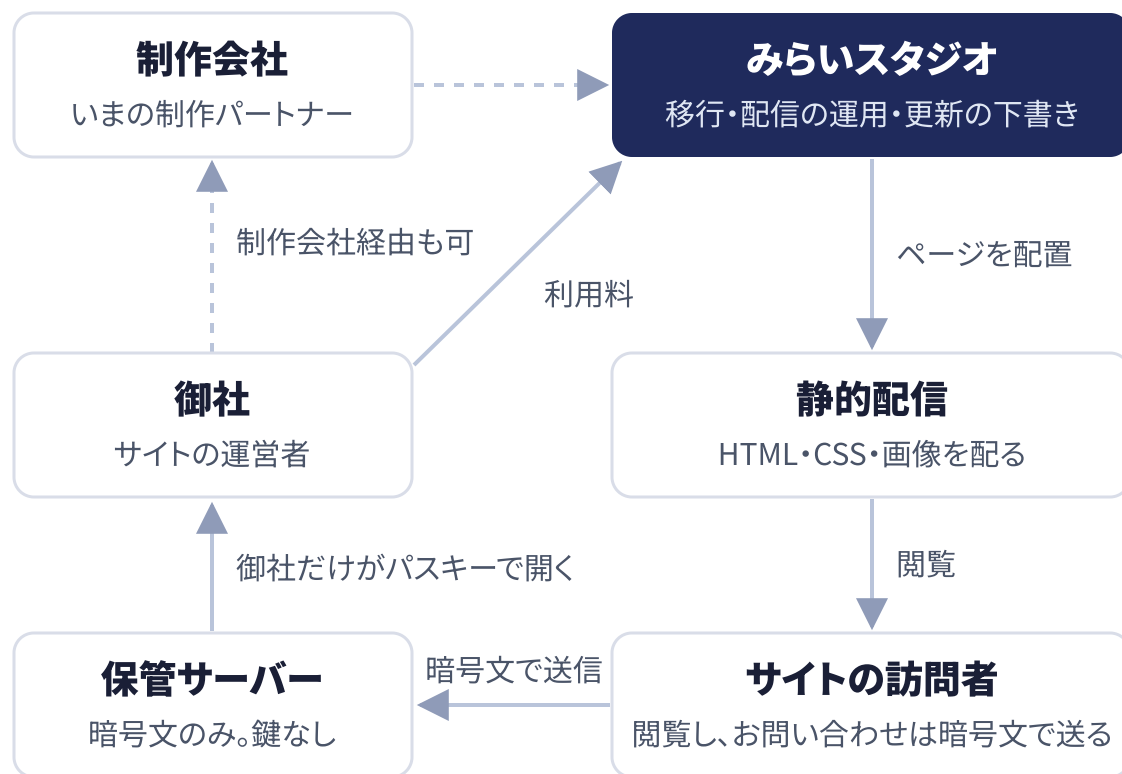
準備中 初回の移行までに整える予定

- － 到着のメール通知と、自動返信メール
- － Bプラン・Cプランの、記事の更新の依頼と承認
- － Cプランの、公開中のファイルの毎日の照合
- － 配信しているプログラムを第三者が照合できる仕組み

ホットケルは、すべての攻撃を防ぐサービスではありません。2026年10月のようなPHPの脆弱性と、フォームの保管先への侵入に強い構成にするものです。検索順位とAIの回答での扱いもお約束できません。

私たちが鍵を復元できれば中身も読めてしまうため、鍵の復元手段は用意しません。**複数の担当者と端末の登録**をお勧めします。

ご契約は直接でも、いまお付き合いのある制作会社を通してでもできる



制作会社の方へ

- お客さまとの関係とデザインの仕事はそのままに、移行と配信の運用を私たちが担います
- 御社の名前でお客さまに提案していただく形も相談できます
- 保守を請け負っているサイトのうち、PHPのパッチ対応が要るものを減らせます

紹介元の方へ

地域の金融機関や団体などで取引先からご相談を受けたときは、この資料と無料のURL診断をご案内ください。ご紹介やパートナー契約の条件は、個別にご相談ください。

まずは無料のURL診断で、 いまのサイトが移行できるかを確認めませんか

送っていただくもの

サイトのURLだけです。ログイン情報は、診断の段階では要りません。

お返りするもの

移行できるか、置き換えが要る機能、概算です。ご質問にも、診断の結果とあわせてお答えします。

向かない場合

診断で移行に向かないと分かったときは、その理由をお伝えし、無理にはお勧めしません。

株式会社みらいスタジオ / ホットケル (2026年10月22日 受付開始)

hottokel@miraistudio.co.jp

件名に「URL診断を希望」とお書きのうえ、サイトのURLをお送りください。ご紹介元の担当者にお伝えいただいても構いません。